

# 平成31年度 事業報告書

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月31日

学校法人 尚美学園

## 目 次

	頁
I 法人の概況	
1. 設置する学校・学部・学科等	1-2
2. 役員の概要	3
3. 教職員の概況	3
4. 学校法人の沿革	4
II 尚美学園大学 事業報告	
1. 事業の概要	5-6
2. 学生諸活動報告	6-10
3. 予算執行の概要	10
III 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告	
1. 事業の概要	11
2. 学生諸活動報告	12-15
3. 予算執行の概要	16-17
IV 財務の状況	
1. 決算の概要	
(1) 資金収支計算書	18-19
(2) 活動区分資金収支計算書	20
(3) 事業活動収支計算書	20-21
(4) 貸借対照表	22
(5) 財産目録	23
(6) 監査報告書	24

# I 法人の概況

## 1 設置する学校・学部・学科等

(令和元年5月1日現在)

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員	学生数				
						1年	2年			
尚 美 学 園 大 学	埼玉県川越市 豊田町 1-1-1 (049-246-2700)	修士	総合政策研究科	政策行政専攻	10人	20人	1年	5人		
							2年	10人		
							計	15人		
			芸術情報研究科	情報表現専攻	10人	20人	1年	9人		
							2年	7人		
		計					16人			
		芸術情報研究科	音楽表現専攻	10人	20人	1年	9人			
						2年	7人			
						計	16人			
		小計				30人	60人	47人		
		学士	芸術情報学部	情報表現学科	160人	660人	1年	258人		
					編入学 10人		2年	219人		
				音楽表現学科	100人		編入学 20人	440人	3年	145人
									4年	159人
									計	781人
			音楽応用学科	70人	編入学 10人	300人	1年	84人		
							2年	85人		
							3年	78人		
							4年	62人		
			計				309人			
			総合政策学部	舞台表現学科	70人	編入学 10人	300人	1年	89人	
								2年	74人	
				総合政策学科	100人	400人	3年	62人		
							4年	61人		
							計	286人		
		総合政策学部	総合政策学科	100人	400人	1年	90人			
2年	70人									
ライフマネジメント学科	160人		640人	3年	68人					
				4年	72人					
				計	300人					
小計				660人	2,740人	2,643人				
合計				690人	2,800人	2,690人				

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等	入学 定員	収容 定員	学生数		
					1年	2年	
尚美ミュージックカレッジ専門学校	東京都文京区 本郷 4-15-9 (03-3814-8761)	音 楽 専 門 課 程	ピアノ学科	40人	80人	1年	10人
						2年	5人
						計	15人
			管弦打楽器学科	80人	160人	1年	53人
						2年	47人
						計	100人
			ジャズ・ポピュラー学科	40人	80人	1年	17人
						2年	23人
						計	40人
			ヴォーカル学科	80人	160人	1年	55人
						2年	27人
						計	82人
			プロミュージシャン学科	100人	200人	1年	83人
						2年	60人
						計	143人
			アレンジ・作曲学科	80人	160人	1年	63人
						2年	57人
						計	120人
			ミュージカル学科	40人	80人	1年	43人
						2年	42人
計	85人						
ダンス学科	40人	80人	1年	22人			
			2年	24人			
			計	46人			
声優学科	60人	120人	1年	33人			
			2年	34人			
			計	67人			
音響・映像学科	100人	200人	1年	101人			
			2年	88人			
			計	189人			
ミュージックビジネス学科	80人	160人	1年	93人			
			2年	60人			
			計	153人			
エンタテインメントビジネス創造学科	-	40人	3年	6人			
			計	6人			
音楽総合アカデミー学科	60人	240人	1年	14人			
			2年	16人			
			3年	49人			
			4年	35人			
			計	114人			
合 計			800人	1,760人	1,160人		

## 2. 役員概要

(1) 理事及び監事（理事の定員：9名、外部理事：うち5名）

（令和2年3月31日現在）

役職	氏名	担当職務	現職
理事長	久保 公人		大学学長
理事	辻 浩己	総務・財務担当	法人本部長
理事	山本 正壽	学校運営・事務担当	専門学校学校長
理事	柴崎 義之	学校運営・事務担当	大学事務局長
理事（外部）	高橋 利幸	学校運営担当	音楽家
理事（外部）	山本 眞一	学校運営担当	筑波大学・広島大学・桜美林大学名誉教授
理事（外部）	東尾 公彦	学校運営担当	会社役員
理事（外部）	原 哲男	渉外担当	弁護士
理事（外部）	垂石 克哉	学校運営担当	会社役員
監事	國友 孝信		独立行政法人国立青少年教育振興機構アドバイザー
監事	竹田 剛志		税理士

(2) 評議員（定員：19名）

令和2年3月31日現在、評議員の総数は19名。

## 3. 教職員の概況

教職員数(人)

（令和元年5月1日現在）

区分	大 学		専門学校		計
	教員	職員	教員	職員	
本 務	80	75	33	65	253
兼 務	257	0	304	2	563
合計人数	337	75	337	67	816

#### 4. 学校法人の沿革

1926 (大正 15) 年	音楽家赤松直氏 私塾「尚美音楽院」を開設
1954 (昭和 29) 年	音大受験科開設
1959 (昭和 34) 年	尚美高等音楽学園各種学校許可受領
1967 (昭和 42) 年	学校法人尚美高等音楽学園として認可
1972 (昭和 47) 年	学校法人尚美学園尚美高等音楽学院に改称
1974 (昭和 49) 年	財団法人音楽教育研究所が本学園に移管
1976 (昭和 51) 年	専修学校制度の発足に基づき、尚美高等音楽学院、専門学校認可 ディプロマコース開設
1981 (昭和 56) 年	尚美音楽短期大学開学 (音楽学科・音楽情報学科)
1983 (昭和 58) 年	尚美高等音楽学院に音楽音響マスコミ専門課程設置 財団法人日本音楽教育文化振興会設立 (財団法人音楽教育研究所を改組)
1984 (昭和 59) 年	東京音楽音響マスコミ専門学院を設置
1985 (昭和 60) 年	尚美高等音楽学院を「東京コンセルヴァトアール尚美」に改称 東京音楽音響マスコミ専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学院」に改称
1986 (昭和 61) 年	尚美音楽短期大学を「尚美学園短期大学」に改称 (音楽ビジネス学科開設)
1989 (平成 1) 年	東京音楽音響ビジネス専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学校」に改称
1990 (平成 2) 年	尚美学園短期大学に情報コミュニケーション学科開設 皇太子殿下、尚美学園バリオホールに行啓、音楽会を鑑賞
1991 (平成 3) 年	東京コンセルヴァトアール尚美と東京音楽音響ビジネス専門学校を統合
1998 (平成 10) 年	東京コンセルヴァトアール尚美を「専門学校東京ミュージックアンドメディア アーツ尚美」に改称
2000 (平成 12) 年	尚美学園大学を開学 (総合政策学部・芸術情報学部) アメリカ・南カリフォルニア大学 (USC) シネマ・テレビジョン学部と提携 フジテレビジョンフォーラムにて SHOBI&USC 提携記念「国際映画放送カンファ レンス 2000」を開催
2003 (平成 15) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美 新本館完成
2004 (平成 16) 年	尚美学園大学大学院総合政策研究科 開設
2006 (平成 18) 年	尚美学園大学大学院芸術情報研究科 開設
2007 (平成 19) 年	尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科 開設
2010 (平成 22) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美を「尚美ミュージックカ レッジ専門学校」に改称
2013 (平成 25) 年	尚美学園大学上福岡キャンパスを川越キャンパスに統合
2015 (平成 27) 年	尚美学園大学芸術情報学部音楽応用学科・舞台表現学科 開設

## II 尚美学園大学 事業報告

### 1. 当年度の事業の概要

#### (1) 学生募集状況

平成 31 年 4 月の入学者状況については、前年 122% の入学者増となった。その要因としては入学定員の 1.3 倍まで確保できたからである。

このような状況下において、広報対策としては新学部であるスポーツマネジメント学部の募集に注力した。高校ガイダンスにおいてはスポーツ分野での参加を増やし、高校教員向けには新学部説明会を実施（5 会場・計 97 名参加）して募集活動の強化に取り組んだ。

さらにオープンキャンパスでは、全日程において学科の枠に縛られない全ての学科を自由に体験できる開放的なプログラムを設け、前年 124.5% の参加者増という結果を出すことができた。

高等学校・日本語学校の進路指導教員を中心とした大学説明会を川越（大学）と新宿で実施、新宿会場では尚美ミュージックカレッジ専門学校と合同で行い、SHOBI ブランドの周知と強化、学生募集面における相乗効果に取り組んでおり、両会場合わせて前年 125% の出席者増であった。

入試において、募集要項の入手から出願、合格発表、入学手続き、入学式およびオリエンテーションの案内までを WEB 上で運営する受験システムの完全 WEB 化で取り組むことができた。また、今年度も海外の受験者にはスカイプを活用した面接を実施し受験機会を増やすことができた。

#### (2) 連携について

①高等学校、日本語学校との連携を強化するために、より積極的に国内・海外において提携校の締結に向けた推進を図り、教育分野（語学留学・短期研修など）、進路指導分野（本学単独の出張授業・ガイダンス、特待生入試制度）の提携を実施した。

昨年度同様、海外提携の強化を図ると共に、編入学を希望する芸術系専門学校や大学院進学を希望する日本語学校との提携など、学部進学にとらわれない提携を行い、幅広いニーズに対応するよう提携を行った。

専門学校や大学とも提携し広く教育の交流、連携することができた。

令和元年度提携先一覧（高等学校・日本語学校・専門学校・大学）

ア. 大阪総合デザイン専門学校 平成 31 年 4 月 9 日調印

イ. 上越教育大学（大学院） 令和元年 8 月 23 日調印

ウ. 韓国) Morning Edu 令和元年 9 月 30 日調印

エ. 韓国) ヨイド JS 学院 令和元年 9 月 30 日調印

オ. 学校法人木下学園 カナン国際教育学院 令和元年 10 月 3 日調印

カ. 学校法人三井学園 武蔵浦和日本語学院（大学院） 令和元年 12 月 3 日調印

キ. わせがく高等学校 令和 2 年 3 月 16 日調印

②川越地域における開かれた大学として、川越市や近隣のふじみ野市との提携、各協議会・運営委員会への積極的な参加を推進し、小学校、中学校などの教育機関とも交流を深め、地域社会の発展や人材育成の貢献に取り組んでいる。

令和元年度提携・委託先一覧（川越市・ふじみ野市）

ア. 川越市オリンピック大会室「支援委員会委員」

イ. 川越市文化スポーツ部文化芸術振興課「川越マラソン実行委員会委員」

ウ. 川越市文化スポーツ部国際文化交流課「川越市国際化基本計画審議会委員」

エ. 川越市文化スポーツ部国際文化交流課「川越市国際交流センター受付業務」

オ. 川越市総合政策部地域創生課「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員」

カ. 川越市総合政策部行政改革推進課「川越市公の施設指定管理者選定委員会委員」

キ. 川越市総合政策部行政改革推進課「川越市外部評価人」

ク. 川越市障害者福祉課「川越市障害者施策審議会委員」

ケ. 川越市教育委員会「川越市幼児教育振興審議会委員」

コ. 川越市教育委員会「川越市立美術館協議会委員」

サ. 川越市教育委員会教育総務課「活動点検評価懇談会委員」

- シ. 川越市中心市街地活性化協議会「協議会委員」
- ス. 川越市中央公民館「川越市公民館運営審議会委員」
- セ. 川越市文化スポーツ部文化芸術振興課「大学間連携講座」
- ソ. 埼玉県立川越南高等学校「国際理解教育：外国人留学生交流会」
- タ. 川越市立野田中学校 学校評議員
- チ. 川越市立野田中学校「国際理解教育：留学生派遣」
- ツ. 川越市立野田中学校「陸上部：陸上トラック練習場提供」
- テ. 川越市立第一小学校「わたしたち地球人：異文化交流会留学生派遣」
- ト. 川越市立大東東小学校「生活科：町たんけん学習」
- ナ. ふじみ野市市民活動推進部文化・スポーツ振興課

### (3) 改革について

将来を見据えた財政体質の強化を図るためには、安定した入学者の確保と退学者を減らす取り組みが急務であり、そのためには魅力あるカリキュラムと時代に合った教育システムの再構築を具体的な形にすることが求められている。

その中で、教育の質向上を目的とした学生による授業評価を実施し、その結果をもとに教育実践に顕名な成果をあげた教員の功績を讃えて表彰するベストティーチャー賞制度を設け、そこから選ばれたベストティーチャーによる授業研修を実施し、授業研究・改善、授業手法の見直し、さらにネットによる授業支援などの環境整備にも取り組んでいる。

### (4) 退学者防止対策について

退学者の防止対策については大学全体で組織的に取り組んでいる。退学に迷う学生の早期発見とアドバイザー指導、保護者への理解に取り組み、教職員による連携・協働により抑止を図っている。また、様々な支援が必要な学生と学納金未納者には、アシスト室が中心となり、学生、保護者、教員、関係部署との調整・連絡に取り組んでいる。今後は学生の授業出欠状況をアドバイザーがリアルタイムで情報共有し、組織的にアドバイザー指導を通して退学防止に導くこと、相談があった場合に迅速かつ適切な対応ができていないかを検証し、更なる防止対策の強化を図ることが重要である。

## 2. 学生諸活動について

### (1) コンクール・オーディション合格・受賞歴

- ①第 47 回関東学生フィギュアスケート選手権大会 男子 5・6 級クラス 2 位  
【ライフマネジメント学科 2 年】
- ②2019 年 WB T F インターナショナルカップ (バトントワーリング) 日本代表選手派遣  
【舞台表現学科ダンスコース 2 年】
- ③第 104 回二科展 彫刻部 入選  
【大学院情報表現専攻 2 年】
- ④第 92 回日本学生氷上競技選手権大会 アイスダンス準選手権クラス 1 位  
【ライフマネジメント学科 4 年】

### (2) 指定サークル

- ①剣道部
  - ・第 53 回全日本女子学生剣道選手権大会 出場  
【個人：ライフマネジメント学科 4 年】
  - ・第 45 回埼玉女子学生剣道選手権大会  
【個人／優勝：ライフマネジメント学科 4 年】
  - ・第 47 回埼玉学生剣道新人戦大会  
【個人／準優勝：ライフマネジメント学科 1 年】  
【団体：3 位】
  - ・第 38 回全日本女子学生剣道優勝大会出場  
【団体：女子】

- ・第52回埼玉学生剣道優勝大会
  - 【団体：準優勝】
  - 【個人／優勝：総合政策学科3年】
  - 【個人／準優勝：ライフマネジメント学科3年】
  - 【個人／3位：総合政策学科3年】
- ・第15回埼玉女子学生剣道優勝大会
  - 【団体：優勝】
  - 【個人／3位：総合政策学科3年】

## ②男子サッカー部

- ・2019年度埼玉県大学サッカーリーグ戦
  - 【1部：2位、2部：7位】
- ・インディペンデンスリーグ関東
  - 【前期：4位、後期：6位】
- ・チャレンジリーグ
  - 【前期：4位、後期3位】
- ・エキサイトリーグ
  - 【前期5位、後期2位】
- ・埼玉県大学選抜選手複数選出

## ③女子サッカー部

- ・第33回関東大学女子サッカーリーグ戦
  - 【2部：第6位】
- ・第25回関東女子サッカーリーグ
  - 【1部：8位】
- ・関東Liga Student2019決勝大会
  - 【7位】
- ・第10回関東大学女子サッカー Blossom League
  - 【個人／最優秀選手賞：ライフマネジメント学科4年】

## ④女子硬式野球部

- ・伊予銀行杯第15回全日本女子硬式野球選手権大会
  - 【団体：優勝】
  - 【個人／MVP：ライフマネジメント学科4年】
- ・第9回全国大学女子硬式野球選手権大会
  - 【団体：優勝】
  - 【個人／最優秀選手：ライフマネジメント学科3年】
- ・第7回スイートデコレーションカップ女子硬式野球 北海道大会
  - 【団体：準優勝】
- ・第9回女子野球ジャパンカップ
  - 【個人／最多奪三振賞及びベストナイン（投手部門）：ライフマネジメント学科3年】
  - 【個人／ベストナイン（遊撃手部門）：ライフマネジメント学科4年】
  - 【個人／ベストナイン（外野手部門）：ライフマネジメント学科4年】
- ・WOMEN'S BASEBALL AWARDS 2019
  - 【個人／年間最優秀選手：ライフマネジメント学科4年】
  - 【個人／大学生の部 最優秀選手：ライフマネジメント学科3年】

## ⑤女子チアダンス部

- ・USA Japan チアリーディング&ダンス学生新人大会
  - 【団体：大学編成オープン部門 第2位】

・USA Japan チアリーディング&ダンス学生選手権大会

【団体：大学編成 Pom 部門 Advance 第1位】

⑥バドミントン部

・第21回埼玉県学生バドミントン大会

【個人／男子シングルス2部1位：ライフマネジメント学科3年】

【個人／男子ダブルス1部1位：ライフマネジメント学科3年・ライフマネジメント学科1年】

【個人／女子シングルス1位：ライフマネジメント学科3年】

【個人／女子ダブルス2位：ライフマネジメント学科3年・ライフマネジメント学科2年】

(3) 就職実績

①公務員

陸上自衛隊中央音楽隊

警視庁警察官

②教員

滑川町立滑川中学校

春日部市立飯沼中学校

北本市立西小学校

川越市立芳野小学校

さいたま市立馬宮西小学校

千葉縣市原市立有秋中学校

鶴ヶ島市立杉下小学校

毛呂山町立毛呂山小学校

能美学園星琳高等学校

③教育機関・公共施設等

学校法人尚美学園尚美学園大学

福井県立武道館

④音楽・エンタメ関連

株式会社サンリオエンターテイメント (サンリオピューロランド)

株式会社日音

株式会社フォーライフミュージックエンタテイメント

SDR (スターダストレコーズ)

株式会社 AOI Pro

株式会社オリエントランド (ダンサー)

株式会社セップ

株式会社ソニー・ミュージック (スタジオ)

合同会社ユー・エス・ジェイ (ユニバーサルスタジオジャパン)

四季株式会社 (劇団四季) 音響

ジャパンミュージックネットワーク株式会社

テイチクエンタテインメント

文学座附属演劇研究所

株式会社 IMAGICA Lab

株式会社オムニバス・ジャパン

株式会社パシフィックアートセンター

株式会社びびあっぷ

日生劇場

劇団青年座研究所

ウッドオフィス株式会社

株式会社千代田ビデオ  
株式会社アートプラザ  
株式会社サンフォニックス  
株式会社下倉楽器  
麻布プラザ株式会社  
株式会社クオラス  
株式会社 CRYZY TV  
株式会社 GI テクノス  
株式会社ラムゼス  
株式会社セフテンバー  
株式会社ウエスト  
ウッドオフィスキャリア株式会社  
劇団 Ammo  
劇団空白ゲノム  
劇団角笛

⑤スポーツ関連

株式会社フクシ・エンタープライズ  
株式会社エイジェックススポーツマネジメント  
株式会社スポーツストーリーズ  
株式会社テクノネット  
株式会社東京ドームスポーツ  
コナミスポーツ株式会社  
スポーツコミュニティ株式会社  
セントラルスポーツ株式会社  
リーフラス株式会社

⑥その他

KDDI 株式会社  
アコム株式会社  
麻布プラザ株式会社  
青梅信用金庫  
キッザニア東京 (KCJ GROUP 株式会社)  
ゴディバジャパン株式会社  
埼玉トヨタ自動車株式会社  
ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社  
総合警備保障株式会社  
東急リゾートサービス株式会社  
日産証券株式会社  
日本交通株式会社  
日本郵便株式会社  
株式会社 ABC マート  
株式会社あさひ  
株式会社ケーユーホールディングス  
株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド  
株式会社セキ薬品  
株式会社東京ガス  
株式会社バロックジャパンリミテッド  
株式会社ヤマダ電機  
株式会社ヨドバシカメラ  
鹿沼ケーブルテレビ株式会社

株式会社ホンダカーズ埼玉南  
株式会社ヨドバシカメラ  
IMS グループ  
上尾中央医科グループ  
佐川急便株式会社  
株式会社アデランス  
栗原楽器

### 3. 当年度の予算執行の概要

#### (1) 広報・学生募集

#### (2) 教育課程編成・実施

- ①教育の質向上を目的とした学生による授業評価の実施
- ②組織的な退学者防止対策の強化
- ③アクティブラーニング機能・環境の整備、eBook 導入の推進
- ④リメディアル教育についての対応策の検討
- ⑤授業アンケートや学生アンケートの実施
- ⑥Web サービス機能の充実、情報管理、分析及び利用

#### (3) 卒業認定・学位授与の方針及び方策

- ①低学年（1, 2年次）向けキャリア教育の実施
- ②「キャリア教育科目」の策定及び実施
- ③企業との関係性強化と新規開拓の継続と拡大

#### (4) 研究・研修

- ①教職員の資質の維持向上に向け、研修等を組織的に実施
- ②危機管理・防止対策等、意識の向上のための取組
- ③IR(Institutional Research)による分析強化の検討

#### (5) 教育環境の整備・充実

- ①施設関係改修工事  
A 本部棟・メディア棟外壁工事、LED 化工事、トイレ改修
- ②教育機器の更新、修理による適切な教育環境の確保  
音響関係機材、楽器、サーバー 他
- ③ネットワーク環境、コンピュータ学習環境の維持、充実  
ネットワーク機器、アプリケーションライセンス、ネットワーク及びPC 環境保守、  
コンピュータウイルス対策 他
- ④維持管理  
電気、水道、ガス、スクールバス、清掃委託、消耗品 他

#### (6) 新学部設置

- ①施設設備関係  
部室棟設置・グラウンド整備・トレーニング機材
- ②募集関係費

### Ⅲ 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告

#### 1. 当年度の事業の概要

##### (1) 教育方針と教育実践活動

本学では、パーソナル教育、実践教育、コラボレーション教育の「3つの教育ポリシー」と、それを推進するための具体的な取り組みである「6つの教育推進目標」を掲げ、学生の夢の実現にむけて教育を行っている。

その教育成果は従前から取り組みとして行っている、学内での企業・事務所オーディションや就職説明会の開催や国家資格や実務資格の習得の機会をはじめ、区や外部団体からの実習を兼ねた演奏やパフォーマンスの依頼、学科主催のライブやコンサートなど、200件近い実践経験の場を通して結びつけることができた。また学科の教育システムで機会を得た学生の全国デビューなどもあり次につながる可視化も行うことができた。

現在取り組んでいる学校運営の改革においては、運営の効率化、人件費比率の改善と計画的な組織人事、募集の強靭化を、全学あげて運営の基軸とし行っている。本年度は、国の修学支援の負担軽減新制度や本学の4号館閉館への対応、消費税率の変更や労働環境の変化や制度への対応のため多くの時間と労働力を割いたが、教育運営と収支バランスの改善などに引き続き対応して、募集増とあわせて学校の体力維持と向上を図ることが出来た。

##### (2) 教育環境の整備

①机・椅子を更新した。

教室机・椅子の更新を行った。

②消防設備を更新した。

陳腐化した消防設備の更新を行った。

③教室パソコンを更新した。

教室パソコン及びソフトの更新を行った。

④防音室を設置した。

授業・レッスン・練習室として利用するため防音室の設置を行った。

##### (3) 学生募集状況

2019年4月の入学者状況については、前年度より7.1%上回る事ができた。学科と募集部署の連携を行いつつ恒常的に学校・学科情報を発信し、またパブリシティの強化として各科でもSNSを活用して教育内容と成果を露出することで学科への訴求を行った。

- ・ガイダンスでの直接対面者数の増加を行う施策を取りOCに参加勧誘を行った。
- ・AO入学制度による早期の入学者確保を行った。
- ・オープンキャンパス参加者への学科フォローを各科で強化し出願歩留まり率の向上を行った。
- ・特待生試験を1回に集約し効果を分かりやすい募集制度につとめた。
- ・オープンキャンパスへの地方参加者への交通費補助を行い募集対策として効果を上げた。
- ・各県軽音連盟・吹奏楽・ダンス・など各関連団体との連携を積極的に行った。
- ・海外関連分野校との提携にむけての実務に入った。
- ・ほか

## 2. 学生諸活動報告<2019 年度実績>

### (1) コンクール、オーディションなどへの入賞者・合格者、事務所所属など抜粋

管弦打楽器（管弦打楽器学科 WO、音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース Aca）

クラス	学年	専攻	氏名	コンクール・オーディション・検定名	結果	主催
WO	2	Tp	村上千夏	第29回 クラシック音楽コンクール	本選出演	日本クラシック音楽協会
				第38回 日本ジュニアクラシック音楽コンクール	本選出演	一般社団法人東京国際芸術協会
WO	2	Hr	滝澤明日菜	第38回 日本ジュニアクラシック音楽コンクール	本選出演	一般社団法人東京国際芸術協会
Aca	2	Sax	高橋奈々子	第29回 クラシック音楽コンクール 予選	全国大会出演	日本クラシック音楽協会
Aca	3	Fl	松丸美穂	第29回 クラシック音楽コンクール 予選	本選出演	日本クラシック音楽協会
Aca	3	Hr	城後智絵	第5回K金管楽器コンクール 音源審査	本選【奨励賞】	K音楽コンクール事務局
				第29回 クラシック音楽コンクール 予選	全国大会出演	日本クラシック音楽協会
				第25回KOBE国際音楽コンクール 予選	本選出演	KOBE国際音楽コンクール実行委員会
Aca	3	Perc	森江菜里	第2回東京国際マリンバコンクール 予選	本選出演	国際芸術連盟
				17th Italy Percussion Competition	二次審査出演	PAS
				第6回さかい九頭竜音楽コンクール	【金賞】【審査員奨励賞】	ハートピア春江
Aca	3	Perc	原田朋海	第29回 クラシック音楽コンクール 予選	全国大会出演	日本クラシック音楽協会
				第2回東京国際マリンバコンクール 予選	本選出演	国際芸術連盟
				第25回KOBE国際音楽コンクール 予選	本選出演	KOBE国際音楽コンクール実行委員会
Aca	4	Sax	吉岡克倫	第29回 クラシック音楽コンクール 予選	全国大会出演	日本クラシック音楽協会
Aca	4	Hr	遠藤涼花	第29回 クラシック音楽コンクール 予選	全国大会【5位】入賞	日本クラシック音楽協会
Aca	4	Perc	飯島南花	第2回東京国際マリンバコンクール 予選	本選出演	国際芸術連盟

### アレンジ・作曲（アレンジ・作曲学科 AC、音楽総合アカデミー学科アレンジ・作曲コース Aca）

学科	学年	専攻/コース (Aca)	氏名	コンクール・オーディション・検定名	結果	主催	備考
AC	2	ソングライティング	東 優太		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	内海 颯太		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	金子 直生		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	小金井 拓実		オーディション合格	株式会社 ザザ	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	島田 葵		オーディション合格	株式会社 hotarubi	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	瀧澤 健斗		所属	有限会社 Anything Goes	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	中原 大樹		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	橋本 悠紀		所属	有限会社 Anything Goes	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	馬場 龍樹		オーディション合格	株式会社 ホバーボード	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	後藤 凜		所属	有限会社 Anything Goes	作詞家
AC	2	デジタルミュージック	佐藤 有輝		オーディション合格	株式会社 ワントラップ	音楽クリエイター
AC	2	デジタルミュージック	下岡 大樹		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	デジタルミュージック	諏訪 七海		所属	United Future Creators Inc.	音楽クリエイター
AC	2	デジタルミュージック	瀬下 優太		オーディション合格	株式会社 ザザ	音楽クリエイター
AC	2	デジタルミュージック	鈴木 大河	音楽ナタリー、Yahooニュース、ニートTOKYOなどで活動紹介			アーティスト (Hip Hop MC)
AC	2	映像音楽	佐藤 有人	FUJI ROCK FESTIVAL '19	出演		アーティスト (キーボード奏者)
AC	2	映像音楽	菅野 みづき		採用	株式会社 レジェンダ	アシスタント・スタッフ
AC	2	映像音楽	小林 あゆみ		オーディション合格	株式会社 ワントラップ	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	RAROENGJAI JAITHEP	映画「HAPPY OLD YEAR」2019/12/26タイにて公開	音楽制作		音楽クリエイター
Aca	4	アレンジ・作曲	伊藤 大騎	企業からアレンジ及び浄書を受注	編曲	ムジカ・エテルナ合同会社等	編曲家
Aca	4	アレンジ・作曲	戸部 汐美		オーディション合格	株式会社 ショーデザイン	音楽クリエイター

ミュージカル、ダンス（ミュージカル学科 MU、ダンス学科 DA）

学科	学年	氏名	コンクール・オーディション・検定名	結果	主催
MU	2	工藤 早弥花	HINTON BATLLE DANCE ACADEMY	合格	HINTON BATLLE DANCE ACADEMY
MU	2	池澤 純奈	TOKYO DESNEY RESORT	合格	オリエンタルランド
MU	2	池田 茉由	TOKYO DESNEY RESORT	合格	オリエンタルランド
MU	2	指田 雛菜	TOKYO DESNEY RESORT	合格	オリエンタルランド
MU	2	竹前 瑠南	TOKYO DESNEY RESORT	合格	オリエンタルランド
MU	2	島袋 菜々華	日の丸自動車バスガイド	合格	株式会社日の丸自動車
MU	2	成田 早希	グランチャエンターテイメント	合格	グランチャエンターテイメント
MU	2	佐藤 蘭	劇団イツフォーリーズ	合格	劇団イツフォーリーズ
MU	2	小栗 玲奈	劇団扉座	合格	劇団扉座
MU	2	木村 愛里	俳協ボイスアクターズスタジオ	合格	劇団俳協
MU	2	小島 花梨	サンリオピューロランド	合格	サンリオピューロランド
MU	2	小堤 亜由菜	サンリオピューロランド	合格	サンリオピューロランド
MU	2	大高 望恵	ムーミンバレーパーク	合格	ムーミンバレーパーク
MU	2	小野 涼香	ムーミンバレーパーク	合格	ムーミンバレーパーク
MU	2	小野 有希	ムーミンバレーパーク	合格	ムーミンバレーパーク
MU	2	箱田 多恵	ムーミンバレーパーク	合格	ムーミンバレーパーク
MU	2	林 天音	「織姫と彦星」幕末英雄伝	合格	株式会社TATE春公演
MU	2	石井 萌未	長崎ハウステンボス	合格	長崎ハウステンボス
MU	2	工藤 遥香	しまじろう全国ツアーコンサート	合格	
MU	2	高砂 萌々音	日光江戸村	合格	日光江戸村
MU	2	立川 真央	アソビシステム	合格	アソビシステム
MU	2	服部 友貴穂	「信長の野望」	合格	「信長の野望」制作委員会
MU	2	増本 絢	日光江戸村	合格	日光江戸村
MU	2	松丸 莉珠	株式会社ぜん	合格	株式会社ぜん

学科	学年	氏名	コンクール オーディション 検定名	結果	主催
DA	1	宮城ひより	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	1	増川薫	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	1	石田朋広	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	栃内七海	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	永野真夕	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	針谷芹華	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	増川薫	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	宮城ひより	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	八巻真菜	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	1	山本乃恵	Y!mobile CM ワイモバ学園「親子 de 学園祭」篇	ダンサー	Y!mobile
DA	2	村上来夏	第70回NHK紅白歌合戦・丘みどり(Kis-My-Ft2共演)・嵐×紅白 スペシャルメドレー	ダンサー	NHK
DA	2	松原蒼海	第70回NHK紅白歌合戦・丘みどり(Kis-My-Ft2共演)・嵐×紅白 スペシャルメドレー	ダンサー	NHK
DA	2	千田夏泉	サンリオピューロランド	キャラクターダンサー	サンリオピューロランド
DA	2	村上来夏	NHK「うたコン」氷川きよしバックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	松原蒼海	NHK「うたコン」氷川きよしバックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	村上来夏	テレ東「夏祭りにっぽんの歌2019」中村美津子 原田悠里	ダンサー	テレビ東京
DA	2	松原蒼海	テレ東「夏祭りにっぽんの歌2019」中村美津子 原田悠里	ダンサー	テレビ東京
DA	2	大橋茉宝	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	加藤涼夏	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	高佳希	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	齋藤佳織	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	澤田幸来	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	東郷早南美	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	野方美宥	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	藤田あすか	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	布施風薫	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK
DA	2	山岸真希	NHK「思い出のメロディー」小林幸子バックダンサー	ダンサー	NHK

(2) 学外催事出演実績 (全学科 5 件程度抜粋) 年間 490 件 延べ出演学生数 930 人

学科	学年	催事名/番組名	主催	会場
ジャズ・ポピュラー学科				
JP	1	国際ジャズオーケストラ フェスティバル	ステラジャム実行委員会	河口湖ステラシアター
JP	1	Yumi Katsura ファッションショー	代々木公園	代々木公園
JP	1	本郷防火のつどい	本郷消防署	BXホール
JP	1	マイケルジャクソン アジア子供基金 チャリティーライブin赤坂2019	ロハスファミリー	赤坂Blue Moon
JP	2	新潟ジャズストリート	新潟ジャズストリート事務局	ジャズ喫茶スワン
管弦打楽器学科				
WO	1	コンチェルトのタベ2019	尚美ミュージックカレッジ専門学校	尚美バリオホール
WO	1	すみだストリートジャズフェスティバル	すみだストリートジャズフェスティバル	錦糸公園
WO	1	東京都宅地建物取引業協会 文京支部新年会	東京都宅地建物取引業協会文京支部	東京ドームシティ オーロラ
WO	2	第20回野幌中学校定期演奏会	江別市立野幌中学校	江別市民会館
ヴォーカル学科				
VO	1	NHK 18フェス	NHK	東京工科大学
VO	2	TBS「音楽の日」生放送リハーサル	TBS	TBS赤坂Bst
VO	2	This is IKU	有楽町ニッポン放送イマジン	有楽町ニッポン放送イマジン
VO	2	Grab A Dream #2	松岡里沙	新宿HEAD POWER
VO	2	レッドリボンコンサート	文京区	シビックセンター 区民ひろば
プロミュージシャン学科				
PM	1	風とロックCARAVAN福島	ラジオ福島	福島県本宮市地域交流センター
PM	2	STAY CHILD vol.3 1st EP"HAPPY RELEASE PARTY"	NO BRIGHT GIRL	松本ALECX
PM	2	NEXPO 日本の夏	@ FM「Rock You」	地下CLUB UPSET
PM	2	On The Way Home Tour	オフィスオーガスタ	TSUTAYA Q-Crest
PM	2	ラジオ出演	FM長野	FM長野
アレンジ・作曲学科				
AC	1	旭丘高校吹奏楽部 サマーコンサート	旭丘高等学校 吹奏楽部	旭丘高等学校 ホール
AC	2	Lit Present Late Summer Last Letter	Flower HIPS	新横浜RIT
AC	2	Daisy Bar Autumn Fes2019 ~greengen~	下北沢DaisyBar	下北沢DaisyBar
AC	2	Jazz Live	Jazz Bar Crazy Love	Jazz Bar Crazy Love
AC	2	RUIDO presents L-1グランプリ	RUIDO	渋谷RUIDO
ミュージカル学科				
MU	1	NHK うたコン	NHK	NHKホール
MU	1	ピカチュウ大量発生チュウ2019	株式会社ドリームリンクス	横浜臨海公園
MU	1	ももクロマニア2019	スターダストプロモーション	幕張メッセ ドーム
MU	1	ミュージカル KUSHINADA	劇団BDP	新国立劇場
MU	2	年忘れ日本の歌	テレビ東京	中野サンブラザ
ダンス学科				
DA	1	ワイモバイルエキストラ	(株) ZERO CREATION	東洋学園大学 流山校舎
DA	2	第7回日本ダンス大会	日本ダンス技能向上委員会	カルッツかわさき
DA	2	WDC 2019FINAL Vol.11	WDC実行委員会	Zepp Diver City
DA	2	NHK紅白歌合戦	花柳糸之社中	NHKホール
DA	2	NHK「思い出のメロディー」	花柳糸之社中	NHKホール
声優学科				
VA	2	GIRL's POP CARNIVAL Vol.2 in S.U.B TOKYO	㈱コスミックレイ	S.U.B TOKYO
ミュージックビジネス学科				
MB	2	SHORT SHORTS FILMFESTIVAL&ASIA 2019参加	ショートショート実行委員会	渋谷ヒカリエホール
音響・映像・照明学科				
SV	1	深谷第一高等学校 文化祭P A	深谷第一高等学校	深谷第一高等学校
SV	1	埼玉県立岩槻商業高校	埼玉県立岩槻商業高校	埼玉県立岩槻商業高校
SV	1	幕張総合高校 学園祭	幕張総合高校	幕張総合高校
SV	1	20周年記念公園 佐渡裕×シエナ「プラスの祭典」	文京シビックセンター	文京シビックセンター 大ホール
SV	2	サイダーガール「週刊少年ゾンビ」MV撮影	ユニバーサルミュージック	千束スタジオ
音楽総合アカデミー学科				
Aca-EO	1	文の京ハートフル工房	文京区障害者就労支援センター	文京シビックセンター 区民広場
Aca-EO	2	川上天馬・寺島怜志エレクトーン LIVE!	ヤマハミュージックジャパン	ヤマハミュージックジャパン横浜店
Aca-JP	3	名古屋市立田光中学校芸術鑑賞会	名古屋市教育委員会	名古屋市青少年文化センター
Aca-PF	4	WAOrcchestra 16thLive	田中淳	那覇市 桜坂劇場Aホール
Aca-WO	4	ジルデコイ・アソシエーション2019 in 東京	株式会社ジルデコイ	サウンドスタジオノア三軒茶屋店

(3) 就職希望者就職率 93.5% (SV 学科 90%、MB 学科 98%) エンタテインメント業界就職率 85.4%

業種	企業名	業種	企業名
L I V Eハウス運営	株式会社Zeppホールネットワーク	番組制作	株式会社アップセットNEO
WAVE - クリエイターエージェンシー	株式会社TWH	番組制作	株式会社イカロス
WEB制作	H.R.I株式会社	番組制作	株式会社シグマコミュニケーションズ
イベント企画制作	株式会社キョードーファクトリー	番組制作	株式会社富士巧芸社
イベント企画制作	株式会社ナインエンタテインメント	番組製作	株式会社トラストネットワーク
イベント企画制作	株式会社放送サービスセンター	舞台イベント製作	株式会社ドルト
イベント企画制作	株式会社ジー・アイ・ビー	舞台照明	株式会社光創
イベント企画制作	株式会社セブンスエンターテイメント	舞台制作・音響・照明	株式会社総合舞台
イベント運営	株式会社東芸エンタテインメント	舞台制作・音響・照明	株式会社クリエイティブ・アート・シンク
イベント運営	FWD株式会社	ブライダルビデオ制作	株式会社佐藤写真
ウエディング・プロデュース	株式会社ベストアンバーサリー	ブライダルプロデュース	株式会社バンケットプランニング
映像・音響機器レンタル販売	株式会社銀座サクラヤ	ブライダルプロデュース	株式会社ファンテックス
映像・音響機器レンタル販売	株式会社ケイエムステーション	ブライダルプロデュース	株式会社フェム
映像・音響機器レンタル販売	株式会社シネフォーカス	プロダクション	株式会社ソレモ
映像制作	ウッドオフィス株式会社	ホール管理	株式会社マグネットスタジオ
映像製作	株式会社富士巧芸社	ホール管理、イベント企画制作	株式会社スペシャリスト
映像番組制作	株式会社イルージョン	ポストプロダクション	株式会社ザ・チューブ
映像編集	株式会社テレビ東京ヒューマン	ホテル運営	株式会社オオイズミダイニング
映像編集	株式会社東京サウンド・プロダクション	マネージメント	YU-Mエンターテインメント株式会社
エージェント、プロデュース	株式会社クリーク・アンド・リバー社	マネージメント	株式会社TryCrewEntertainment
音楽教室	富山音楽院	マネージメント	株式会社アップフロントインターナショナル
音楽事務所	株式会社ヒップランドミュージックコーポレーション	マネージメント	株式会社アップフロントクリエイト
音楽事務所	株式会社ホリプロコム	マネージメント	株式会社キューブ
音楽事務所	株式会社ミュージックレイン (ソニーミュージックグループ)	マネージメント	株式会社グースミュージック
音楽製作	株式会社スポット	マネージメント	株式会社ボックスコーポレーション
音楽流通産業	ダイキサウンド株式会社	マネージメント	株式会社ユークリッド・エージェンシー
音響設備	株式会社ユニオンサウンドシステム	マネージメント	株式会社アップフロントグループ
楽器・映像・音響機器レンタル販売	株式会社サウンドクルー	レコーディングスタジオ	株式会社フリーマーケット[StudioA-tone]
楽器レンタル	株式会社サンフォニックス	レコード会社	株式会社ジャパンミュージックデータ
空間プロデュース	株式会社ジールアソシエイツ	レコード会社	株式会社トイズファクトリー
空間プロデュース	株式会社テクニコ	レコード会社	ソニー・ミュージックグループ
芸能プロダクション	株式会社MSエンタテインメント	音響・照明・映像・機材レンタル	クローク株式会社
公益法人	公益財団法人静岡舞台芸術センター	舞台音響レンタル	有限会社戸田音響サービス
照明機材レンタル	株式会社ステージ	舞台製作	有限会社中央舞台サービス
照明機材レンタル	株式会社ビーシーライツ	舞台製作	株式会社エス・シー・アライアンス
番組制作	株式会社FUN・DREAM	舞台製作	株式会社バシフィックアートセンター
番組制作	株式会社アイ・エヌ・ジー	ほか	

※ミュージックビジネス学科、音響・映像・照明学科就職先実績より抜粋 (2020. 5. 11 現在)

### 3. 当年度の予算執行の概要

#### (1) 教育の向上

各学科が、育成する人物像をより明確にし、カリキュラム、科目、教員を見直し、外部から見ても分かりやすく、魅力ある学科内容の構築を推進した。

##### ①就職・アーティスト活動を見据えた社会人教育

卒業後の就職・アーティスト活動を見据え、専門教育の他にも社会に求められる教育を行い、就職率の向上を図った。

##### ②特別講師による最先端教育

音楽・パフォーマンス・エンタテインメントプロデュースの各分野でオピニオンリーダーとして名高い方を特別講師として委嘱し、授業、レッスン、特別講座を実施して、最先端の知識、スキル、情報の習得を図った。

##### ③優秀者指導の実施

各学科の優秀者に対して指導を行い、オーディション合格・デビューの促進を図った。

##### ④教育成果の発表・発信

学科、学生の教育成果を公演、演奏会、イベント、イベント制作、メディア制作等にて学外、学内に広く発表、発信した。全学科の年間合計イベント数は70本。発表、発信で得た評価を更なる教育の質の改善に反映させている。

##### ⑤デビューセンターを活用したメジャーデビュープロデュース

本学の教育組織であるデビューセンターを活用して学内オーディションの実施と業界あに対してのプレゼンテーションを行った。

##### ⑥学科独自の業界オーディション実施

オーディションに向けた対策講座の開催、模擬オーディションの開催から、学生のみを対象とした学科独自の業界オーディションを、業界から審査員を招聘して実施した。

##### ⑦地域、企業と提携した演奏会・発表会

地域・企業と提携した演奏会・発表会を実施した。

ア. 本郷防火の集い参画

イ. 湯島天神梅祭り出演

ウ. 依頼演奏会等 2件

#### (2) 学生支援

##### ①奨学金

奨学金（「音楽と生きよう」入学奨学金、社会人入学奨学金、留学生入学奨学金、留学生入学奨学金Ⅰ種・Ⅱ種・指定校・学習、同窓会会員子弟等入学金免除制度・同窓生入学者紹介制度、特待生入学SA・入学A・編入SA・編入A、特待進級奨学生、勉学奨励進級奨学生、スカラシップ制度）

##### ②クラス単位での研究、懇親のためのクラス運営費

##### ③資料室整備、ナクソスミュージックライブラリー運営費

##### ④キャリアセンターの社会資格・就業支援プログラム講座等の運営費

##### ⑤国際交流センター運営（留学生のフォロー）

##### ⑥企業合同説明会を開催し、早い時期の就職の意識づけ、就職活動につなげた。

#### (3) 教育環境の整備・充実

##### ①施設

ア. 防音室設置

イ. 内装工事 他

##### ②教育機器

ア. PC教室：PC及びソフト更新

イ. 楽器類更新 他

##### ③ネットワークシステムの維持、整備

サーバホスティング、インターネットサービス、サーバ保守、基幹ネットワーク保守、LAN運用保守、教室PCメンテナンス、コンピュータウィルス対策、教職員PC更新、

ソフトウェアライセンス契約 他

④管理維持

電気、水道、ガス、施設保守、清掃委託、運搬、教育用・事務用消耗品 他

(4) 広報・学生募集

## IV 財務の状況

### 1. 決算の概要

#### (1) 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の教育研究活動およびその活動に付随する、すべての収入・支出の内容ならびに当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

企業会計でいう「キャッシュ・フロー計算書」に当たりますが、当該年度の活動のすべてを明らかにするため、期末未収入金、期末未払金、前期末前受金及び前期末前払金の4つの調整勘定を用いて調整計算を行っています。

#### [収入の部]

科 目	内 容
学生生徒等納付金収入	入学金、授業料、教育充実費 など
手数料収入	入学検定料、試験料、証明手数料 など
寄付金収入	金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金収入にならないもの
補助金収入	国または地方公共団体からの助成金
資産売却収入	固定資産の売却収入
付随事業・収益事業収入	教材収入、講習会収入、受託事業収入 など
受取利息・配当金収入	預貯金の利息、証券投資信託の収益の分配金及び株式の配当金
雑収入	施設等の使用料、退職金財団交付金、過年度修正収入 など
前受金収入	翌年度入学生の授業料など、翌年度の収入となるもの
その他の収入	前期の未収入金収入、預り金、仮受金 など
資金収入調整勘定	期末未収入金（当期活動の未収分）、前期末前受金（当期活動の前期入金分）

#### [支出の部]

科 目	内 容
人件費支出	専任教職員、非常勤教員等に支給する給与・賞与、アルバイト料、退職金 など
教育研究経費支出	学生生徒等の教育指導に係る経費、教員の研究活動に係る経費
管理経費支出	教育研究経費以外の経費
借入金等利息・返済支出	日本私立大学振興・共済事業団、市中銀行からの借入金に対する利息及び返済額
施設関係支出	土地、建物（電気・給排水・空調等の附属設備含む）、構築物、建設仮勘定 など
設備関係支出	機器備品、図書、車両、ソフトウェア など
資産運用支出	有価証券の購入支出、特定資産への繰入支出
その他の支出	前期の未払金支払、前払金 など
資金支出調整勘定	期末未払金（当期活動の未払分）、前期末前払金（当期活動の前期支払分）

## 資金収支計算書

平成31年4月1日から  
令和2年3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	4,856,000,000	4,914,827,463	△58,827,463
手数料収入	53,500,000	62,207,100	△8,707,100
寄付金収入	62,000,000	77,044,986	△15,044,986
補助金収入	200,000,000	236,165,439	△36,165,439
国庫補助金収入	189,800,000	230,419,000	△40,619,000
東京都私学財団補助金収入	9,630,000	5,068,000	4,562,000
東京都補助金収入	370,000	385,439	△15,439
埼玉県補助金収入	200,000	293,000	△93,000
資産売却収入	0	10,000,000	△10,000,000
付随事業・収益事業収入	1,000,000	2,864,959	△1,864,959
受取利息・配当金収入	10,000,000	29,219,455	△19,219,455
雑収入	59,500,000	167,978,994	△108,478,994
前受金収入	3,060,000,000	3,797,237,175	△737,237,175
その他の収入	188,229,000	191,944,896	△3,715,896
資金収入調整勘定	△3,584,529,972	△3,605,884,943	△21,354,971
前年度繰越支払資金	5,156,215,404	5,156,215,404	
収入の部合計	10,263,433,158	11,241,339,654	△977,906,496

主な科目は、学生生徒等納付金収入4,914,827千円、日本私立学校振興・共済事業団等による国庫補助金収入230,165千円です。

(単位：円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,651,000,000	2,568,378,405	82,621,595
教育研究経費支出	1,468,500,000	1,372,137,497	96,362,503
管理経費支出	770,000,000	682,410,659	87,589,341
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	60,000,000	56,715,596	3,284,404
設備関係支出	71,000,000	64,367,458	6,632,542
資産運用支出	1,136,934,000	1,135,649,648	1,284,353
その他の支出	291,000,000	288,943,732	2,056,268
資金支出調整勘定	△356,424,826	△373,965,917	17,541,091
翌年度繰越支払資金	4,136,923,984	5,421,248,907	△1,284,324,923
支出の部合計	10,263,433,158	11,241,339,654	△977,906,496

主な科目は、人件費支出2,568,378千円、教育研究経費支出1,372,137千円、管理経費支出（教育研究の間接的な経費または教育研究活動に直接関係しない経費）682,411千円です。

## (2) 活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の内容を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」の3つに区分して資金の流れを表しています。

(単位：円)

科 目		当 年 度
教育活動による資金収支	教育活動資金収入計	5,421,736,280
	教育活動資金支出計	4,622,926,561
	差引	798,809,719
	調整勘定等	297,649,224
	教育活動資金収支差額	1,096,458,943
施設整備等活動による資金収支	施設整備等活動資金収入計	54,452,661
	施設整備等活動資金支出計	461,536,723
	差引	△ 407,084,062
	調整勘定等	42,824,717
	施設整備等活動資金収支差額	△ 364,259,345
小計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		732,199,598
その他の活動による資金収支	その他の活動資金収入計	353,809,353
	その他の活動資金支出計	820,649,648
	差引	△466,840,295
	調整勘定等	△325,800
	その他の活動資金収支差額	△467,166,095
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)		265,033,503
前年度繰越支払資金		5,156,215,404
翌年度繰越支払資金		5,421,248,907

## (3) 事業活動収支計算書

教育活動収支、教育活動外収支、特別収支と3つの活動ごとに収支のバランスを示し、経営状態を明らかにしたものです。

企業会計でいう「損益計算書」に当たり、資金の動きを伴わない「現物寄付」、「減価償却額」、「退職給与引当金繰入額」などを加えて収支計算を行います。資産や負債となるものは含まれません。

事業活動収入(収益)と事業活動支出(費用)の差額が、「損益計算書」の当期利益(損失)に当たり、「基本金組入前当年度収支差額」といいます。

企業会計と学校会計でもっとも異なる点は、「基本金」という概念です。学校法人は、基本金組入後の収支均衡を求められています。学校法人が教育研究活動を行なっていくためには、校地・校舎・機器備品・図書などの資産を持ち永続的に維持する必要があり、当該年度に資産の取得に充てた金額を組み入れる仕組みを第1号基本金といいます。他に将来計画のために組み入れる第2号基本金、運用果実を特定の事業目的に使用する第3号基本金、運営に必要な運転資金として計上する第4号基本金(文部科学大臣の定める額)があり、その額を控除したものを、当年度収支差額といいます。

### 事業活動収入

学校法人の負債とならない収入で、当年度の合計額は、5,504,402千円でした。

### 事業活動支出

学校法人が消費する費用の金額をいい、当年度の合計額は、5,491,597千円でした。

### 基本金

基本金とは、学校が諸活動を行うために必要な資産を継続的に保持するためのものです。

当年度の組入額は10,311千円、取崩額は368,920千円でした。

# 事業活動収支計算書

平成31年4月1日から  
令和2年3月31日まで

(単位：円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	4,856,000,000	4,914,827,463	△58,827,463
	手数料	53,500,000	62,207,100	△8,707,100
	寄付金	32,500,000	47,544,986	△15,044,986
	経常費等補助金	190,370,000	230,097,439	△40,727,439
	国庫補助金	189,800,000	230,419,000	△40,619,000
	東京都補助金	370,000	385,439	△15,439
	埼玉県補助金	200,000	293,000	△93,000
	付随事業収入	1,000,000	2,864,959	△1,864,959
	雑収入	59,500,000	170,723,994	△111,223,994
	教育活動収入計	5,192,870,000	5,429,265,941	△236,395,941
	事業活動支出の部			
	人件費	2,652,000,000	2,570,831,489	81,168,511
	教育研究経費	2,268,500,000	1,939,507,055	328,992,945
管理経費	835,000,000	721,127,055	113,872,945	
徴収不能額等	8,000,000	4,533,200	3,466,800	
教育活動支出計	5,763,500,000	5,235,998,799	527,501,201	
教育活動収支差額	△570,630,000	193,267,142	△763,897,142	
教育活動外収支	科 目	予 算	決 算	差 異
	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金	10,000,000	29,219,455	△19,219,455
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	10,000,000	29,219,455	△19,219,455
	事業活動支出の部			
	借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0	
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額	10,000,000	29,219,455	△19,219,455	
経常収支差額	△560,630,000	222,486,597	△783,116,597	
特別収支	科 目	予 算	決 算	差 異
	事業活動収入の部			
	資産売却差額	1,784,726	1,784,726	0
	その他の特別収入	43,130,000	44,131,848	△1,001,848
	特別収入計	44,914,726	45,916,574	△1,001,848
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	198,937,725	255,597,725	△56,660,000
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	198,937,725	255,597,725	△56,660,000
	特別収支差額	△154,022,999	△209,681,151	△55,658,152
	基本金組入前当年度収支差額	△714,652,999	12,805,446	△727,458,445
基本金組入額合計	△315,000,000	△10,331,161	△304,668,839	
当年度収支差額	△1,029,652,999	2,494,285	△1,027,158,714	
前年度繰越収支差額	△5,965,013,910	△5,965,013,910	0	
基本金取崩額	0	368,919,927	△368,919,927	
翌年度繰越収支差額	△6,994,666,909	△5,596,093,983	1,398,572,926	
(参考)				
事業活動収入計	5,247,784,726	5,504,401,970	△256,617,244	
事業活動支出計	5,962,437,725	5,491,596,524	470,841,201	

事業活動収入



事業活動支出



#### (4) 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における財政状態を表すものです。

ほぼ企業会計での「貸借対照表」と役割は同じですが、資本金の代わりに学校法人特有の「基本金」が表示されます。当年度末における財政状態は資産31,717,079千円、負債4,776,059千円となりました。

### 貸借対照表

令和2年3月31日

(単位：円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	26,121,415,090	26,065,785,114	55,629,976
有形固定資産	23,418,026,507	24,076,949,615	△658,923,108
土地	9,591,949,055	9,794,789,983	△202,840,928
建物	12,656,485,573	13,010,939,363	△354,453,790
その他の有形固定資産	1,169,591,879	1,271,220,269	△101,628,390
特定資産	1,323,408,633	1,005,955,549	317,453,084
その他の固定資産	1,379,979,950	982,879,950	397,100,000
流動資産	5,595,664,088	5,244,224,444	351,439,644
現金預金	5,421,248,907	5,156,215,404	265,033,503
その他の流動資産	174,415,181	88,009,040	86,406,141
資産の部合計	31,717,079,178	31,310,009,558	407,069,620

  

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	540,458,633	538,005,549	2,453,084
退職給与引当金	540,458,633	538,005,549	2,453,084
流動負債	4,235,600,830	3,843,789,740	391,811,090
短期借入金	0	0	0
その他の流動負債	4,235,600,830	3,843,789,740	391,811,090
負債の部合計	4,776,059,463	4,381,795,289	394,264,174

  

純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	32,534,619,413	32,893,228,179	△358,608,766
第1号基本金	32,145,619,413	32,505,228,179	△359,608,766
第4号基本金	389,000,000	388,000,000	1,000,000
繰越収支差額	△5,593,599,698	△5,965,013,910	371,414,212
翌年度繰越収支差額	△5,593,599,698	△5,965,013,910	371,414,212
純資産の部合計	26,941,019,715	26,928,214,269	12,805,446

  

負債及び純資産の部合計	31,717,079,178	31,310,009,558	407,069,620
-------------	----------------	----------------	-------------

## (5) 財産目録

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

I 資産総額	31,460,530,279 円
内 基本財産	23,418,026,507 円
運用財産	8,042,503,772 円
II 負債総額	4,776,523,311 円
III 正味財産	26,684,006,968 円

区 分	金 額
[資産額] 1. 基本財産	
土地	121,677.00 m <sup>2</sup> 9,591,949,055 円
建物	55,451.72 m <sup>2</sup> 12,656,485,573 円
構築物	82 件 91,840,515 円
図書	215,991 点 776,667,466 円
教具・校具・備品	3,965 点 298,162,654 円
車両	5 台 128,644 円
建設仮勘定	2,792,600 円
計	23,418,026,507 円
2. 運用財産	
現金預金	5,736,175,844 円
特定資産	1,323,408,633 円
未収入金	107,377,261 円
前払金	23,697,920 円
販売用品	10,737 円
電話加入権	2,774,245 円
保証金	3,000,000 円
有価証券	846,044,000 円
預託金	15,130 円
ソフトウェア	2 円
計	8,042,503,772 円
資 産 総 額	31,460,530,279 円
[負債額] 1. 固定負債	
退職給与引当金	540,458,633 円
計	540,458,633 円
2. 流動負債	
未払金	348,004,939 円
前受金	3,797,237,175 円
預り金	90,822,564 円
計	4,236,064,678 円
負 債 総 額	4,776,523,311 円
[差引正味財産]	26,684,006,968 円

(6) 監査報告書

監 査 報 告 書

学校法人 尚 美 学 園  
理 事 会 御 中  
評 議 員 会 御 中

令和 2 年 5 月 12 日

学校法人 尚 美 学 園

監 事 竹 田 剛 志 

監 事 國 友 孝 佳 

私たちは、学校法人尚美学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成31年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書及び収益事業に係る貸借対照表、損益計算書）及び理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準（文部省令第18号）に準拠しており、学校法人尚美学園の令和2年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。